

News Release



2012年2月吉日

—— 国内初 シュレッダーくずからP P C用紙へ再生 —— 「MSリサイクルシステム ゼロ」 サービス展開開始

株式会社明光商会（本社：東京都中央区、代表取締役社長：土岐勝司、以下明光商会）は、シュレッダーくず（以下シュレッダー細断古紙）からP P C用紙へ再生する、新リサイクルシステム「MSリサイクルシステム ゼロ」のサービスを2012年2月21日より開始致します。

近年、環境保護の活動は世界的にも注目される人類共通のテーマとなり、各企業で取り込まれる活動の枠組みは非常に多岐にわたっております。

当社では、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の改正、ダイオキシン問題などの法関連における様々な企業ニーズに対し、シュレッダートップメーカーとして機器の販売のみならず、シュレッダー細断古紙のリサイクル事業に取り組んで参りました。

1993年から営業を開始した「MSリサイクルシステム」は、不要文書の完結型リサイクルシステムとしてシュレッダー細断古紙をトイレトペーパー等の家庭紙に再生し、企業のリサイクル率の向上など、各企業におけるC S R活動を推進するツールとしてご好評頂いております。

「MSリサイクルシステム ゼロ」は従来までの「MSリサイクルシステム」に加え、シュレッダー細断古紙からP P C用紙へ再生する更に画期的なリサイクルサービスです。

これまで繊維が細くなる、混入物の確認ができないことなどからリサイクル原料として敬遠されてきたシュレッダー細断古紙は、特定の製紙メーカーによってトイレトペーパー等の家庭紙への再生にとどまっておりました。また、製紙会社側の受け入れ、原料の安定供給等が課題となりP P C用紙への再生は実現されませんでした。

この「MSリサイクルシステム ゼロ」はシュレッダー細断古紙の再生に必要な製紙会社の古紙再生生産設備の技術向上と、当社が推進して参りました「MSリサイクルシステム」の回収ネットワークとの融合により、これまで実現されなかったシュレッダー細断古紙からP P C用紙への再生を可能にしました。大手製紙メーカーである大王製紙株式会社と、その再生紙の販売元である日商岩井紙パルプ株式会社、および国内オフィスシュレッダーシェア No.1である明光商会の3社業務提携により、実現した非常に画期的なリサイクルシステムです。

「MSリサイクルシステム ゼロ」ネーミングの由来：

弊社はごみを生み出す企業から、ごみ「ゼロ」を目指すための活動の一環としてシュレッダー細断古紙の再生事業に20年以上取組んで参りました。

これまでの「MSリサイクルシステム」の活動を継続しつつ、各企業・事業所から排出されるごみ「ゼロ」、「ゼロエミッション」の実現を目指す世界的環境保護活動の一助になればとの弊社の願いを込めたものです。

【導入開始日】 2012年2月21日

【導入地区】 全国

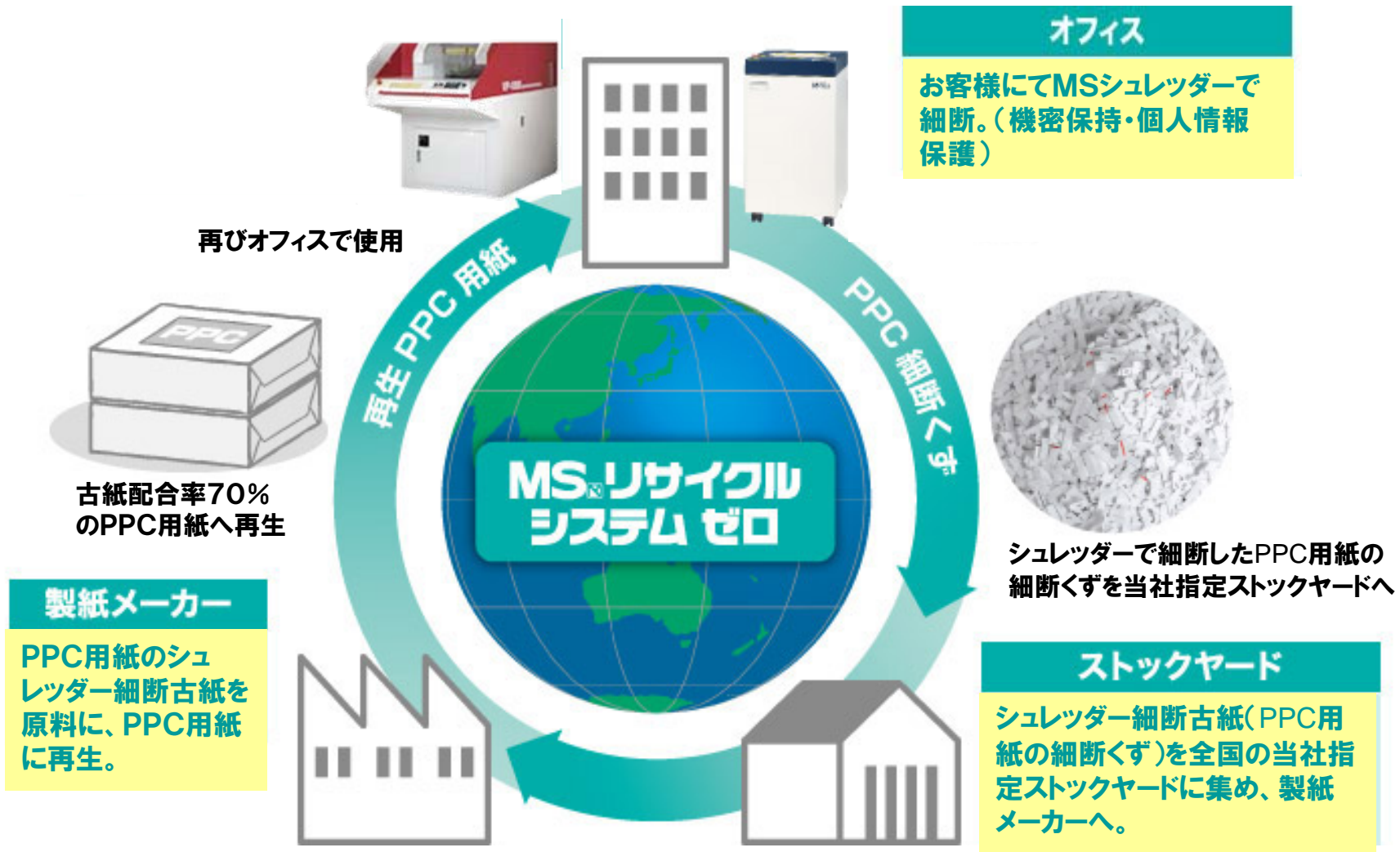
【ターゲット】

- ・ P P C用紙 年間100万枚以上使用する事業体
- ・ メーカー、官公庁、金融機関等の環境保護意識の高い事業体
- ・ 既存のMSリサイクルシステム契約締結先
- ・ 弊社大型シュレッダーユーザー、小型機分散使用ユーザーなど

【初年度目標】 初年度契約件数 50件 目標売上 5億円

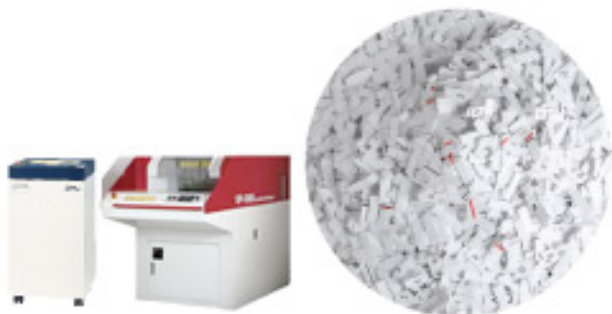
【本件に関するお問合せ】

株式会社明光商会 広報 TEL 03-6858-1611 (大代表)



※当社指定ストックヤード数

・・・全国約100ヶ所



ユーザーから排出される
シュレッダー細断古紙
1,000kg
➡ 25万枚 / 100箱



700kgの古紙パルプ
再生原料へ
(再生歩留まり70%)



古紙配合率 70%の
再生紙へ
➡ 1,000kgの再生紙
= 25万枚 / 100箱

シュレッダー細断古紙 1,000kgで…
➡ 立木 約28本を保護できます。



※立木…直径14cm×高さ8m=50kg/本。
約50%がバージンパルプ原料となります。